

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年11月24日(2016.11.24)

【公開番号】特開2015-73688(P2015-73688A)

【公開日】平成27年4月20日(2015.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2015-026

【出願番号】特願2013-211120(P2013-211120)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月4日(2016.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、複数の識別情報を変動表示する変動表示ゲームを実行する変動表示手段と、前記変動表示ゲームの実行に伴い所定の演出表示を行う演出表示装置と、前記演出表示装置における表示を制御する制御手段と、を備える遊技機に関する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来の遊技機においては、始動条件が成立したことに基づいて、複数の識別情報(図柄、記号など)が変動する変動表示ゲームを実行し、停止した複数の識別情報の態様が予め定められた特別結果態様であった場合には、遊技者にとって有利な特別遊技状態となり、遊技者が多くの利益を獲得可能にするものがある(例えば、特許文献1参照)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

しかしながら、上記特許文献1に開示された遊技機では、高い演出効果を持つ演出が実行されず、遊技の興趣が低下する虞がある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上記のような課題に着目してなされたもので、十分に興趣を高めることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記の課題を解決するため、請求項1に記載の発明は、
複数の識別情報を変動表示する変動表示ゲームを実行する変動表示手段と、
前記変動表示ゲームの実行に伴い所定の演出表示を行う演出表示装置と、
前記演出表示装置における表示を制御する制御手段と、を備える遊技機において、
物体の出し入れが可能な空間部と、

前記物体が前記空間部内に存在することを検出する検出手段と、

を備え、

前記制御手段は、

前記検出手段により前記物体が前記空間部内に存在することが検出された場合、前記演出表示装置の表示内容を変更可能であることを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項2に記載の発明は、請求項1に記載の遊技機において、
前記検出手段により前記物体の存在が検出されたことを報知する報知手段を備え、
前記報知手段は、前記制御手段により制御され、前記変動表示手段と前記空間部との間に配設されることを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明によれば、十分に興趣を高めることができる。

【手続補正13】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の識別情報を変動表示する変動表示ゲームを実行する変動表示手段と、
前記変動表示ゲームの実行に伴い所定の演出表示を行う演出表示装置と、
前記演出表示装置における表示を制御する制御手段と、を備える遊技機において、
物体の出し入れが可能な空間部と、

前記物体が前記空間部内に存在することを検出する検出手段と、

を備え、

前記制御手段は、

前記検出手段により前記物体が前記空間部内に存在することが検出された場合、前記演出表示装置の表示内容を変更可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記検出手段により前記物体の存在が検出されたことを報知する報知手段を備え、

前記報知手段は、前記制御手段により制御され、前記変動表示手段と前記空間部との間に配設されることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。